

目 次

平成31年度～令和元年度総合研究報告書
令和元年度総括研究報告書
令和元年度分担研究報告書

個別研究報告

国際比較研究の資料としての国連人口推計（鈴木 透）
内務省衛生局による死因統計—その成立過程と特徴（林 玲子）
台湾における UHC 達成のオープンデータを用いた検証（小島克久）
マレーシアにおける死因統計の課題（千年よしみ）
シンガポールにおける人口転換と最近の動向、今後の展望（菅桂太）
インドネシアの人口統計制度をめぐる歴史的背景と現状	
—センサスと各種の人口登録システムについて—（中川雅貴）
ベトナムの乳児死亡率と5歳未満児死亡率に関する統計（仙田幸子）
研究成果の刊行に関する一覧表

研究者名簿

研究代表者

鈴木 透 (国立社会保障・人口問題研究所副所長)

研究分担者

林 玲子 (国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部長)

小島 克久 (同 情報調査分析部長)

千年よしみ (同 国際関係部室長)

菅 桂太 (同 人口構造研究部室長)

中川 雅貴 (同 国際関係部室長)

仙田 幸子 (東北学院大学教養学部教授)

研究協力者

大泉 嶺 (国立社会保障・人口問題研究所 人口構造研究部主任研究官)

